

熊本駅白川口(東口)  
駅前広場 暫定形



くまもとアートポリス  
kumamoto artpolis

# KUMAMOTO STATION SHIRAKAWA EXIT (EAST EXIT) SQUARE TENTATIVE

## 熊本県

くまもとアートポリス事務局

熊本県土木建築住宅局建築課

〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1

☎ 096-333-2537



# 熊本駅白川口(東口) 駅前広場 暫定形

## ●建築概要

熊本駅東口駅前広場暫定計画である。

この広場の計画は二段階式になっている。まず第一段階として、平成23年の新幹線開業時に合わせた、今回の計画部分(暫定形)がある。その次に、平成30年竣工予定の新駅舎建替事業に伴って駅前広場が拡大する予定で、その際に再整備される広場全体を完成形と呼んでいる。私たちはこの暫定形から完成形に至るまでの、都市空間としての時間的な連続性、調和性が重要と考えた。

具体的な提案は、薄く軽やかな雲形の屋根を複数浮かべるというものである。暫定形でまず一つ屋根が作られ、完成形においてさらにいくつかの屋根が作られる。屋根は、カーブしながら車や人、路面電車などの諸動線の流れから導き出されたカーブ曲率をおのの持っていて、柔らかにカーブしながら雲の群れのように空中に浮かび、熊本の強い日差しから人々を守る大きな日傘となる。構造としては、キャンチレバーのスチール柱群がRCのフラットスラブを支えるというシンプルな計画とした。壁というものがないので、誰でもどちらからでも気軽に訪れ、通りぬけることができるような、非常な開放感と透明感を持つ。駅前に集中する諸動線の処理だけに終始する交通空間ではなく、緑と太陽、日向と日陰から成る、人々と街に開かれた公共空間を作り出したいと考えている。

## ●建築家プロフィール

西沢 立衛 (にしざわりゅうえ)

Photo by takashi okamoto

1966年 東京都生まれ  
1988年 横浜国立大学工学部卒業  
1990年 横浜国立大学大学院修士課程終了  
1990年～妹島和世建築設計事務所入所  
1995年～妹島和世とSANAA共同主宰  
1997年～西沢立衛建築設計事務所主宰  
2001年～横浜国立大学大学院助教授  
2010年～横浜国立大学大学院Y-GSA教授

## ●主な作品

国際情報科学芸術アカデミー※  
金沢21世紀美術館※  
十和田市現代美術館  
豊島美術館  
※は妹島和世との共同設計

## ●主な受賞

2002年 アメリカ芸術文化アカデミー アーノルド・W・ブレンナー賞受賞  
2002年 ヴィンセント・スモッツィ賞受賞  
2004年 イタリアベネツィア・ビエンナーレ第9回国際建築展 金獅子賞受賞  
2005年 ショック賞(視覚芸術部門)受賞  
2005年 第46回毎日芸術賞受賞  
2006年 日本建築学会賞二度目受賞  
2008年 日本建築学会賞作品部門審査員  
2010年 フリッカー賞受賞  
2011年 芸術文化勲章オフィシエ、フランス

## ●建築データ

名称/熊本駅白川口(東口)駅前広場 暫定形  
所在地/熊本県熊本市春日3丁目637-2地先  
主要用途/公共用歩廊上屋  
事業主体/熊本県  
設計者  
建築/西沢立衛  
施工者  
建築/鉄建建設株式会社  
面積  
敷地/6,037.72㎡  
建築/907.31㎡  
床/1,054.34㎡  
階数/地上1階  
構造/鉄骨造一部鉄筋コンクリート造  
外部仕上  
屋根/コンクリート金ゴテ仕上+塗膜防水  
施工期間/2009年7月～2010年3月  
事業費/263百万円(大屋根部分)



2007年11月、熊本駅東口駅前広場の公募型プロポーザルで西沢立衛氏が設計者として選ばれたときの完成形イメージ案です。左から2つ目の真中より下部分が暫定形として建設されました。

